



AM8:30 神輿巡行の安全祈願

桜ヶ丘 夏祭り 2018

<2018 夏祭り ありがとうございます> 町内会長 福田 昌甫
日頃は町内会の運営に多大のご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。
今年の夏祭り、皆様のおかげをもちまして終える事ができました事に心から感謝致します。今年は『原点回帰』を基本に「手づくり夏祭り」を企画しました。橋川市長への突撃インタビュー、子ども会の「FUN FESTA 2018」、銭太鼓、盆踊りや大抽選会を中心に玉川中学校吹奏楽部の演奏やフラダンスが一層の色どりを添えていただきました。その中で、子ども会の活躍は素晴らしかったです。パパさん達の「みこしかつぎ」も実に立派でした。「子どもは街の宝；子どもの元気が活力のパロメーター」です。
夏祭りの会場（テニスコート）で転倒し、骨折されるというアクシデントが起きました。原因究明をすると共に、今後起こらないように安全面での対策を考えていきたいと思ひます。結びに、残暑厳しい中、皆様方のご健勝を心から祈念いたしますと共に夏祭りのお礼の言葉とさせていただきます。

<夏祭りを振り返って> 夏祭り実行委員長 猪野 聡英
町内会最大の催しであります「夏祭り」を、本年は『手造り』をテーマに「町内会員多数参加型」で進めてきました。
準備については班長全員が4月より4か月間、個々に担当を受け持ち、多数の方々（同好会・桜プロジェクト・サークル・ボランティア・前年及び次年度班長・子供会=子供達とその親御さん・熟年会そして一般の方がた等全年代）のご支援を受け、作業を進めて本番を迎えました。
また、推進体制および全員のスケジュール調整については非常に良かったと思ひています。
課題としては、本番時の人員（その時その場所に絶対必要な人員）が不足気味だった事があります。対策案として、本年度ご支援いただいた団体等（事例・・・ゴルフ同好会の皆さんによるゲームコーナー）に作業委託する事など考えられると思ひます。



▲暑さに負けずワッショイワッショイ！



▲たのしいゆうべ オープニング！



▲けん玉のパフォーマンス！

<夏祭りを振り返って> 副会長 小西 聡
会場設営グループの責任者として、まずは大過なく終わったことに感謝しております。神輿の巡行から、各種イベントやゲーム、模擬店など想像以上に皆様の参加が多く、感謝しております。特に、幼児も含めた子供達が喜んで参加している様子を見ると、本当に嬉しくなりました。
一方、開催の担当者としては初めての経験で至らぬ事ばかりでしたが、関係者のご支援・ご協力とチームワークで何とか乗り越えることができ感謝しております。
ただ、今後の運営は高齢化が進む第一世代や、夫婦ともに仕事を持つ第二世代の40歳台の方々が担当することは次第に困難になると思ひますので、対策が必要と感じました。



会場は人でいっぱい！

<夏祭りを終えて> 副会長 小寺 起子
2018年の夏祭りを、8月4日に終えることができました。
こうして無事に終了できたことは、今までの役員の方々が「より安全に・より楽しい夏祭りになるように」との想いの積み重ねの結果だと実感いたしました。
本年の夏祭り実施にも、役員はもとより一般有志の皆さまや元役員の方々など数多くの方にご協力・ご尽力を頂戴いたしました。
心より御礼申し上げます。 ありがとうございます。